

和 泉 市

和泉市南部リージョンセンターがオープン
～地域に密着した施設運営～

はじめに

和泉市南部地域のコミュニティ活動拠点及び生涯学習活動拠点として、平成20年7月20日に和泉市南部リージョンセンターがオープンしました。同センターは地域住民の活動支援のみならず、国道170号に面する立地を生かして地域情報や観光情報を広域的に発信するなど、市内外との交流による地域の活性化が期待されています。

和泉市南部リージョンセンター



背景と経過

平成9年3月に策定した第3次和泉市総合計画において、地域の個性を生かし、その個性に見合った環境の整備を行うため、地域特性やコミュニティ環境などから市域を北西部、北部、中部、南部の4地域に区分し、各々の地域別整備構想を示しています。同センターは南部地域の整備構想の中で、地域住民の活動拠点として位置づけられている施設で、特に従来から公共施設が少ない同地域では、地域住民の活動や交流の場が限られてきたことから、住民待望の施設となりました。

同センターの施設計画については行政主導によることなく、地域の住民自らも考え、南部地域らしい個性のある施設となるよう検討を行うため、地域組織として平成9年度に南部地域まちづくり協議会が立ち上げられました。その後十年余りにわたり、建設地の選定

から施設基本計画の作成、管理運営の手法に至るまで行政と地域住民が協働して計画を進めてきました。

なお事業の実施にあたっては、地域総合整備事業債のふるさとづくり事業を活用しています。

主な機能

地域の特性を生かしながら、市と市民が協働して社会的かつ文化的な交流及び推進を図るとともに、市民福祉の増進と地域の活性化に寄与するという施設の設置目的を実現するため、主に次の6つの機能を備えています。

①行政情報発信機能

市政情報や公共施設情報などの暮らしに役立つ情報を提供します。

②コミュニティ活動拠点機能

地域の集会や研修などが行える大小3つの会議室や16畳の和室を設置するとともに、交流行事などが開催できる300人収容の多目的ホールを備えるほか、屋外には催し物広場や自由な空間として利用できる多目的広場を設置しています。

③生涯学習拠点機能

市民が誰でも、いつでも、どこでも学習できる環境づくりを目指し、多様な学習活動の場として

多目的ホール

(客席を収納することで体育室としても利用可能)



利用できるよう、音楽・軽運動室、調理実習室などを設置しています。

④図書館機能

地域住民が身近に書籍とめぐり合える場として図書室を設置し、児童書から一般書まで蔵書数約13,000点の本やCD、DVDなどを揃えています。また、市内の図書館書籍を検索し、貸し出しを行うほか、スタッフによる書籍等案内サービスなども行っています。

⑤防災拠点機能

センター内に災害時用の備蓄倉庫を備え、非常食や毛布、日用品などを集積します。また、多目的広場を利用して緊急時にヘリコプターが離発着できるよう整備しています。

⑥地域振興・交流機能

地域のイベント情報や市域の観光情報を提供したり、和泉木綿や人造真珠、ガラス工芸などの地場産業をPRしたりするなど、国道170号に接する立地特性を生かして地域に関する様々な情報を市内外に発信します。また、市内産食材を使用した農産加工体験教室などを通じて、地域の交流活動を促進します。

施設の概要

- 所在地 和泉市仏並町398-1
 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て
 （屋外便所は木造平屋建て）
 延床面積 2,585㎡
 開館時間 午前9時～午後10時
 （図書室は午前10時～午後6時）
 休館日 毎週月曜日、年末年始（12/30～1/4）
 （図書室は上記と第1金曜日）
 電話 0725-92-3800
 F A X 0725-92-3822

地域との連携

同センターの運営にあたっては、住民ニーズが多様化する中、民間の能力やノウハウを活用し、同センターを効率的、効果的に運営するために指定管理者制度を導入しています。

指定管理者の募集にあたっては、単に運営の効率化を目的とするだけでなく、同センターが南部地域を中心としたコミュニティ活動拠点であることを踏まえて、地域住民との連携や地域雇用を図ることを含めた総合的な観点から募集を行いました。

また、今後の運営に際してはまちづくり協議会や各種団体との意見交換を行うなど、住民参画による運営を進めるとともに、住民のニーズに合ったカルチャー教室を多数開催する予定です。

オープン記念イベント

7月20日のオープン初日には、関係機関の代表者や地域の関係町会長などを招待して開館記念式典を行いました。引き続き実施したオープン記念イベントにおいては、地域住民の企画・運営による「南部地域ふれあいコンサート」の開催や、南部地域の貴重な歴史を記録した「南部地域地域ふるさと写真展」が地域主催で行われるなど、地域の盛り上がりがかがえます。

記念式典の様子



おわりに

コミュニティ活動拠点及び生涯学習活動拠点として、行政と市民が協働してつくりあげた同センターのさらなる活性化を図るため、「南部地域のリージョンセンター」として地域の特性を生かし、地域に密着した施設運営を行うよう努めることが大切であると考えています。

このため、日ごろから利用者の意見を十分に反映し、ニーズに応じた講習講座の実施やイベントを開催するなど、指定管理者制度の利点を最大限活用しながら地域に根ざした運営と市民との協働による事業展開を目指しています。